

回答者の政党名（所属政党）	選挙区	候補者氏名
吉岡 ひろ子	日本共産党	清田区
問 1-1 障害者の地域移行を進めるために必要な障害福祉サービスの充実について		
充実することが必要である		
問 1-1 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
<p>障害者権利条約の具体化として、障害者福祉施策が長い間前提としてきた家族介護（特に母親）を脱却し、必要な支援を受けながら障害者が希望する場で暮らせるよう、基盤整備が必要です。昨年9月に障がい者権利委員会が、日本政府に対して総括所見を公表。総括所見は予算配分を入所施設から地域で暮らすために振りむけるよう求めました。障がい者権利条約にふさわしい施策の実現が求められます。</p>		
問 1-2 「重度障がい者に必要な在宅介護のあり方に関する意見書」を再検証し、その内容を計画的に実施することについて		
再検証して計画的に実施する		
問 1-2 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
非定型の導入にあたっては、約半数が当事者で構成される「検討会」が提出した意見書にもとづいたものであるべきです。早急に改善すべきです。		
問 1-3 「重度訪問介護の非定型による支給決定等事務の手引き」の見直しについて		
見直しが必要である		
問 1-3 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
手引きは当事者の障がいの状況に応じて対応されるべきであり、当事者が参加している「検討会」で提出した意見書を無視し独自に策定した「手引き」は、現場の当事者の声を尊重したのに見直すべきです。		
問 1-4 共同生活援助入居者が一時帰宅したときの訪問系サービスの利用について		
一定の要件のもと利用可能とする		
問 1-4 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
共同生活援助入居者は、重度の知的障害のある人が中心であることから、訪問系サービスを利用できなければ、帰宅しての生活は立ち行かなくなります。一時帰宅は障がい者にとっての権利です。国や他自治体が一定の条件のもとで認めているにも関わらず、札幌市が認めないのは障害者福祉の重大な後退です。札幌市はもとに戻して認めるべきです。		
問 1-5 「医療型障がい児入所施設・療養介護」のショートスティ利用等の緊急を要するサービスと障害者手帳の未交付にともなう利用制限について		
必要な場合は利用可能とする		
問 1-5 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
緊急を要するサービスを受けられないことは障害児・者の命と尊厳にかかわる問題です。必要な場合には障害者手帳の所持がなくても、認めるべきです。		
問 1-6 居宅介護（家事援助）等の業務に含まれる「育児支援」の取扱いについて		
育児支援を実施する		
問 1-6 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください		
事務連絡には、「育児をする親が十分に子どもの世話ができないような障害者である場合の「育児支援」については、「障害者自立支援法上の居宅介護（家事援助）等の業務に含まれる」と記載されています。札幌市が利用できないとしているは理不尽です。実施できるように改善すべきです。		

問 1-7 障害児とその家族に対する支援について
支援を充実する
問 1-7 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください
「一律90時間」を引き上げ、障害児が家族とともに暮らす選択が可能となるようにすべきです。障害児とその家族の実態に見合った障害福祉サービスにすべきです。
問 2-1 障害の有無、種別、程度により分け隔てる特別支援教育から、障害に応じた支援を確保することで、分け隔てないインクルーシブ教育への転換を計画的に進めることについて
計画的に進める
問 2-1 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください
インクルーシブ教育は障がいのある人と障がいのない人がともに学ぶ仕組みで、「人間の多様性の尊重」などを目的に掲げています。昨年9月に国連から勧告をうけました。札幌市も検討を行なうべきです。
問 2-2 本人・保護者の意見の尊重と地域の普通学校への入学の可否について
入学を拒否しない
問 2-2 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください
神奈川県では共生社会を実現するために、インクルーシブ教育を推進し、すべての子どもができるだけ通常の学級で学べるよう、校内支援体制を整備しています。札幌市でも検討し、環境の整備をすべきです。
問 2-3 地域の普通学校への入学にあたっての合理的配慮の公的責任による確保について
公的責任として確保する
問 2-3 の回答に関する理由や手法等に関して自由に記載してください
札幌市内の宿泊研修で教職員も保護者も同伴できなく子どもが参加できない事例がありました。校内の支援体制の整備や学校のバリアフリー化を求めます。